

1. 平成30年3月期 第2四半期連結決算について

(1) 損益実績

(億円)

	H30年3月期 第2四半期	H29年3月期 第2四半期	差 異	前期比
売上高	1,051	1,070	△ 19	△2%
単 独	820	849	△ 29	—
グループ等	231	221	10	—
営業利益(※)	104	73	31	42%
単 独	57	42	15	—
グループ等	47	31	16	—
経常利益	103	73	30	41%
単 独	84	59	25	—
グループ等	19	14	5	—
当期純利益	75	51	24	47%
単 独	69	46	23	—
グループ等	6	5	1	—

売上高営業利益率	9.9%	6.8%	3.1%
----------	------	------	------

有利子負債残高	511	504	7
D/Eレシオ	0.44	0.45	△ 0.01
純D/Eレシオ	△ 0.18	△ 0.09	△ 0.09

(注)D/Eレシオの算出方法: 有利子負債(リース債務除く) ÷ 自己資本

(2) ※H30年3月期 第2四半期連結営業利益の  
前年同期比 31億円 増加の要因

	億円
・売上、生産、代価増減	△ 3
・変動費	26
・固定費	19
・為替差損益(\$115→107)	△ 10
・配分不能	△ 1
合計	31

素形材・エネルギー事業は、減損による償却費の減少及び人件費等の固定費圧縮の効果が寄与して、前年対比+12億円改善となったが、売上の減少とエネルギー・原材料の悪化により依然として部門損益は赤字であった。

産業機械事業は、為替による悪化はあったものの、受注の大幅な伸張に伴う増産効果と調達費の低減活動を中心とした変動費改善のほか、売上増加もあり、前年対比大幅な利益を確保することができた。

(3) 連結受注・売上実績 (但し、輸出は単体を表示)

《受注高》 (億円)

	H30年3月期 第2四半期	H29年3月期 第2四半期	差 異
素形材・エネルギー	252	183	69
産業機械	891	767	124
不動産他	7	9	△ 2
合計	1,151	960	191
(内、輸出)	(554)	(342)	(212)

《売上高》 (億円)

	H30年3月期 第2四半期	H29年3月期 第2四半期	差 異
素形材・エネルギー	194	234	△ 40
産業機械	847	825	22
不動産他	8	9	△ 1
合計	1,051	1,070	△ 19
(内、輸出)	(485)	(507)	(△22)

《受注残高》 (億円)

	H30年3月期 第2四半期	H29年3月期 第2四半期	差 異
素形材・エネルギー	436	644	△ 208
産業機械	1,303	1,232	71
不動産他	5	6	△ 1
合計	1,744	1,883	△ 139
(内、輸出)	(918)	(833)	(85)

## 2. 平成30年3月期 連結業績予想について

### (1) 損益計画

(億円)

	H30年3月期 予想	H29年3月期 実績	差異	前期比
売上高	2,100	2,124	△ 24	△ 1%
単 独	1,657	1,667	△ 10	—
グループ等	443	457	△ 14	—
営業利益(※)	180	123	57	46%
単 独	110	47	63	—
グループ等	70	76	△ 6	—
経常利益	180	121	59	49%
単 独	147	67	80	—
グループ等	33	54	△ 21	—
当期純利益	110	△ 49	159	—
単 独	85	△ 82	167	—
グループ等	25	33	△ 8	—

売上高営業利益率	8.6%	5.8%	2.8%
----------	------	------	------

有利子負債残高	525	510	15
D/Eレシオ	0.46	0.48	△ 0.02
純D/Eレシオ	△ 0.22	△ 0.08	△ 0.14

(注)D/Eレシオの算出方法: 有利子負債(リース債務除く) ÷ 自己資本

### (2) ※H30年3月期 連結営業利益予想の 前年同期比 57億円 増加の要因

	億円
・売上、生産、代価増減	5
・変動費	44
・固定費	27
・為替差損益(\$112→109)	△ 8
・配分不能	△ 11
合計	57

素形材・エネルギー事業は、売上減少もあるが、上期同様、減損による償却費の減少及び人件費等の固定費圧縮の効果が寄与して前年同期対比利益の改善を見込み、2期ぶりに部門利益を計上する予定。

産業機械事業は、為替差損と増産対応による固定費増加があるものの、増産効果と変動費の削減によるコスト改善を中心に、前年同期対比大幅に増益を達成する計画。

### (3) 連結受注・売上計画(但し、輸出は単体を表示)

《受注高》 (億円)

	H30年3月期 予想	H29年3月期 実績	差 異
素形材・エネルギー	600	195	405
産業機械	1,585	1,562	23
不動産他	15	18	△ 3
合 計	2,200	1,775	425
(内、輸出)	(1,100)	(814)	(286)

《売上高》 (億円)

	H30年3月期 予想	H29年3月期 実績	差 異
素形材・エネルギー	440	512	△ 72
産業機械	1,645	1,593	52
不動産他	15	18	△ 3
合 計	2,100	2,124	△ 24
(内、輸出)	(1,050)	(962)	(88)

### (4) 設備投資計画

(億円)

	H30年3月期 予想	H29年3月期 実績
素形材・エネルギー	21	46
産業機械	41	47
不動産他	1	2
合 計	65	95